

B

BEN

ABOUT TEAM BEM / BEMチームについて



代表 ViVi
by the sun
デザイナー

平成 28 年 5 月エシカルファッションブランド” by the Sun”を始動。

幼い頃から家族全員がアパレル関係という家柄に囲まれ、デザイナーになる事を自然と考えられる環境で育った。

何か付加価値のある自然や手仕事を格好良く見せたブランドを作りたいという幼い頃からの想いから、高校では家政科へ進み、文化女子短大、文化服装学院へ通い卒業。幾つかのアパレル企業を経て、インポート色の強いレディースカジュアルウェア「A.I.C」にてオリジナルブランドデザイナーの経験を積む。その後、渡豪。ビーチ沿いで暮らしファッションと自然と女性との関わりを改めて考え直す光景を目にする。三位一体となって共存する姿は今日のブランドイメージのベースとなっている。現地ではコレクションブランド「AKIRA ISOGAWA」でのインターンシップや、シューズメーカーでの縫製、サンプルデザインを担当する。

昨今では、プロダクトデザインを始め、ホステルの館内と館外を含めた装飾デザイン、アーティストやクリエイターが活躍できるイベントを企画運営。ジャンルにとらわれずデザイナーとして活動中。

ブランドコンセプト

Ever green design & Heart

音楽シーンで「時を経ても色褪せない名曲」とよばれるように、色褪せないデザインと気持ちをコンセプトに愛され続けるブランド。

STORIES / ストーリー

経緯

ViViのブランド“by the Sun”の仕入れ先として吉田夫妻と知り合う。訪問先の牧場で動物たちと触れ、素敵な自然、福島の事、吉田夫妻の想いに触れ、何かお手伝い出来る事がないかという気持ちから始まる。



企画の趣旨

震災後、安全な食べ物の確保への考え、福島でも安全な食べ物は作れるという証明、牧場経営への夢が重なり奥さんが1人で始めた牧場。ご主人も手伝ってはいたが経営される会社の社員が賠償金等の絡みで次々に辞め、移住してしまった事によりご主人が手伝えなくなる。

動物たちの世話に手は抜きたくない、夫婦だけで設営してきたが、人員不足によりさらに時間も労力もかかる。

福島原発事故に伴い、観光客もとい、住民の移住も著しく、今では安全な場所であるにも関わらず訪問が減っている。

新しい観光資源としてもこの牧場を設営し、動物と人間の触れ合いの場を作りたいという吉田ご夫妻の想い。

ViViはその現状をみて吉田さんの想いと自分のできることをリンクさせ、フェスを思いついた。吉田さんの持っている広大な美しい大地。アーティスト、クリエイター、ローカルの人たちが活躍できる場のブツブツ交換。

気持ちの良い音楽を流しながら、ビールを飲みたい！ブツブツ交換で牧場とフェスを作り上げ、県外から人を呼べる場所をみんなで作ろう！という企画である。

CONCEPTS / コンセプト

💡 福島でフェス

💡 〇〇ヶ月かけてつくりあげるフェス

💡 リノベーションとイノベーションでつくりあげるフェス

💡 福島の現状を伝えるフェス

💡 アーティストとクリエイターがつくりあげるフェス

MEANING OF NAME / 名前の由来

“BARTER FESTIVAL BY MANPOWER” = BEM

お互いに来ること、持っているものを出し合って作り上げるフェス。

交換はお金だけじゃない。

ものどもの同士で出来ることもある。

〇〇ヶ月フェスとは

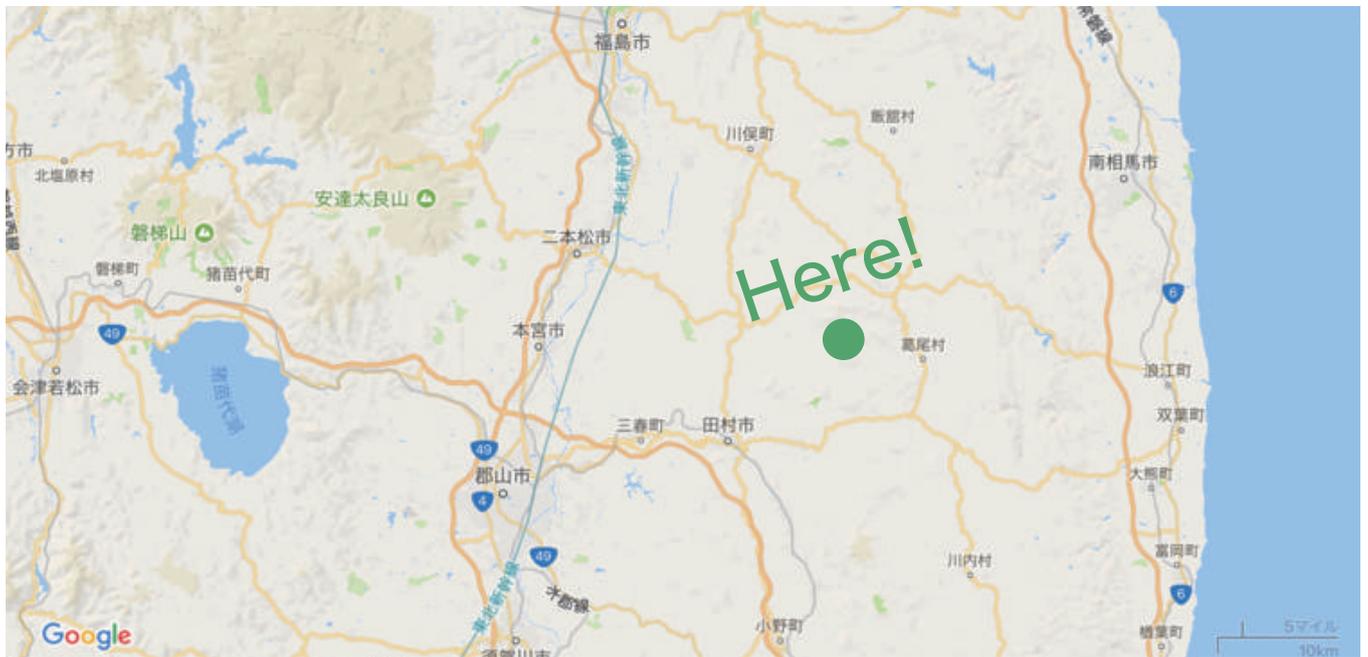
フェスや牧場をつくりあげていくという過程に意味があるので、

その期間を〇〇ヶ月として名付けた。

準備期間もフェスにし、過程を記録して発信していく。

VENUE / 会場

福島県田村市船引町上移字上道 1 3 5 - 1



横 幅：約 55m 奥行き：約 135m

広 さ：約 1ha

会場の様子

自然が沢山あり、夏には流れる小川にホタルが集まるくらいきれいなところ。
また牧場づくりをされていてポニー、ヒツジ、ヤギ、ニワトリ、うさぎなど
たくさんの種類の動物がいる。



OBJECTIVE / 目的

「フェスを通して福島を伝える。」

BEMはフェスというかたちで被災したイメージや風評、現状を

「リノベーション・イノベーションでつくりあげる」

というのがコンセプト。

そこにリンクさせて会場で新しい街をつくりあげる。

現状を知ってもらう



測量した数値だけではなかなか伝わりにくい。

安全な数値を伝えられてもその数値がどれくらいなものなのかとすぐイメージにはつながりにくい。フェスを通して、数値ではなくその現場に沢山の人がいるということで見ても感じてもらい安全だということを伝える。

風評は減る

・ 牧場設営で地域活性化

新しいフェスを通して地域の人に元気になってもらう。

県外からも来てもらい盛り上げる。ここに来るという意味をつくりあげる。

・ 参加して知ってもらう

参加型フェスにマンパワーとして参加し、現状を知ってもらい

新しい福島イメージをつくりあげていく。

自分達の発表の場をつくり、“New Me”（新しい自分）をつくりあげていく。

GOALS / 目指す形

伝え方をリノベイノベ

忘れてはいけないことを

悲しいことではなく楽しいこととして

知ってもらう。

タブー化しない

被災のことをタブー化せず伝える。

地震を自信に変える。

たくさんの人を巻き込む

参加者がいろんな形で関わり、みんなで作り上げるフェス。

楽しむ

新しいフェスを通して地域の人に元気になってもらう。

難しいことは抜きにして現状を受け入れとにかく楽しむ。



SOLUTION / 解決策

マンパワーを集める

フェスを成功させるにはマンパワーが必要です。

当日の参加者はもちろん、会場設営やフェスの運営など。

自分ができると思う参加する形を選び事前参加をする

BEMでは自分の能力に合わせた参加方法を4つ用意しています。

1. 運営スタッフ

運営スタッフとしてフェスをつくり上げるお手伝い。

当日の運営はもちろん、会場設営やフェスに必要な物の作成や宣伝など各々のスキルを持ち寄りフェスをつくる。

2. 設営スタッフ

現場で実際に会場設営。牧場作りやテントの設営が主。

また、会場に行けない期間や行けない人は東京で設営の下準をする。

3. 参加アーティスト、クリエイター

福島をテーマにした作品を発表してもらおう。

一番盛り上がったアーティストに投票してもらおうフェスアワード開催予定。

4. お客さん

当日会場に来てもらいフェスを盛り上げてもらおう！

なによりも参加してくれる人たちが重要！特に県外から来てもらおう。

ABOUT FESTIVAL / フェスについて

設営必要設備

- ・ 宿泊用グランピング&ドームテント、休憩用ドームテント、宿泊テント用スペース用、ステージ
- ・ ポニーのお庭、柵回し（支柱立て、横の柵＝運動場）
- ・ ウサギのお庭、柵回し（支柱立て、ネット張り＝運動場）
- ・ 花壇しがら組み トータル約100m
- ・ デッキ整備 約6m x 10m
- ・ 畑予定地の柵回し、薪を移動、開拓



宿泊場所

会場内

オリジナルドーム型テント、グランピングテント、
キャンピングカー、持参のテント（テントスペース）

会場外

会場近くのコテージなどの宿泊施設





アクティビティ

ジャンルごとの小さなグループをつくり、お互い交流できる場所をつくる。

また地元の特産物などのコーナーを作り

県外から来たお客さんに体験してもらい福島を感じてもらう。

- ・ ショッピングエリア（アーティスト、クリエイター、製作した商品販売等）
- ・ ムービーシアター、シアター（演劇等）、ギャラリー
- ・ ミュージックフェス
- ・ グランピング、キャンピング
- ・ ドカン風呂
- ・ ヴィンテージダルマストーブでのBBQ（BBQスペースも設営予定）
- ・ フードコート
- ・ 地元産の野菜を扱ったマーケット 地元企業のマーケット
- ・ ワークショップ
- ・ 動物とのふれあい



アーティストとクリエイターがつくりあげるフェス

ViVi

代表として

フェス全体の運営、企画立案、会場のデザインを担当。

“by the Sun”のデザイナーとして

スタッフユニフォーム、オリジナルグッズデザイン、

出演アーティスト依頼による衣装デザイン製作、手配。

“by the Sun”の販売ブースの運営を担当。

アーティスト、クリエイター、STAFF、募金者、広告 etc...

みきこ、シマ、DJ RUMI、DJ MIEL、田川、まりえ、ちか、サイモン、

PO,アイシャ、みか、葛西、こずえ、さよ、ナツフェ、たけおり、ロックス、

Mrチュー、PAULA、けんと、たか、みわわ、ササッキー、ちえ

and more....!!!

その他一緒に作りたい人大募集！

当日、前日、期間前の準備、設営、ただいま牧場（会場）の設営できる方絶賛募集中です！4月5月6月7月で設営を終わらせるイメージです。

その他にどのポジションがBEMに必要なのか、その都度ご相談ください。

もしくは自分にできる事など自己PRください。どんな方でも

絶対にあなたのその気持ちが役に立ちます。

みんなで作りましょう！

BUDGET / 予算

会場、牧場整備、宿泊施設費、運営費、その他諸々経費。

概算で **300万** 位必要。

スポンサー

スポンサーを募る。

企業として参加してもいいと思ってくれる有力企業を募集し、
全広告媒体へクレジットの掲載、会場での紹介等をする。

クラウドファンディング

下記のサイトでクラウドファンディングを検討中。



企画運営

STUDIO ViVi (by the Sun)

アニマルフォレスト うつしの森 (会場)

協賛/PR/運営サポート

合同会社 Chiax (statusbrew)

衣装協力

株式会社 ワード・ローブ

インテリアレンタル協力

TOKYO LIVING VILLAGE

その他、多方面のジャンルの方々に絶賛交渉中♪



TOKYO LIVING VILLAGE



DATE / 開催日

8月 4(土), 5日(日)開催!!!

@BEM.Fes

Please put LIKE button &
share our Facebook Page.

